

(様式5)

目標達成計画

事業所名 グループホーム栗田ゆうゆう

作成日：平成 24 年 1 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	23	定期的な家族向けの通信の発行は出来ているが個々への配慮に欠けている。 家族が事業所の活動内容や個々への活動に理解できるような通信の発行が課題。	事業所の活動内容や個々への活動が共通理解出来るような通信の発行とする。	通信の内容はスタッフ皆で検討し、発送に当たっては利用者担当スタッフが、個々の日頃の様子やつぶやき等を『一言お便り』を短冊に記し送るようにする。	3ヶ月
2	1	事業所の目標や理念・活動内容を外へ向けて発信出来ていない。	事業所に訪ねて来る全ての方に、活動内容や目標がアピール出来る。	事業所の目標や活動内容を共有スペースに掲げ外へのアピールに努める。 あくまで、ゆうゆうが利用者の『家』であることを念頭に置いて、さりげなく行う。	3ヶ月
3	1	開所当初に作成したパンフレットで事業所の特徴や活動内容が明確でないパンフレットである。	誰が見てもゆうゆうの特徴が理解出来るようなパンフレットとする。	パンフレットの見直しをスタッフ全員で行ない、事業所の特徴や活動内容が一目で分かるようなパンフレットを作成する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。